

令和6年度 沖縄県特別支援教育研究会 第1回評議員会 記録 (2024.6.20)

議題	補足・追加等	決議
① 今年度の役員体制(案)(P4、5)	補足)昨年度の評議員会等の決議から、今年度はそれぞれ独立していた那覇地区小学校・浦添地区小学校・那覇浦添地区中学校特別支援教育研究会が那覇・浦添地区と統合している。	●委任 6 名(報告あり) ①賛成 35 /反対 0 投票率 100 % <u>賛成多数で可決</u> ②賛成 35 /反対 0 投票率 100 % <u>賛成多数で可決</u> ③賛成 33 /反対 0 投票率 94 % <u>賛成多数で可決</u>
②昨年度の事業・会計報告		
②-1 昨年度の事業報告(P6、7)	補足)沖縄特研の各事業における研修会(特に評議員会毎の)は、研修会を実施することによって会に参加することができるとい先生方もいらっしゃるため、実施している。	
②-2 昨年度の会計報告(P8)	資料の通り。	
②-3 昨年度の監査報告(P9)	資料の通り。	
③ 沖縄特研運営について		
③-1 沖縄特研運営について(P10)	資料の通り。	●委任 6 名(報告あり) ④賛成 39 /反対 0 投票率 100 % <u>賛成多数で可決</u> ⑤賛成 38 /反対 0 投票率 97 % <u>賛成多数で可決</u>
③-2 今年度の沖縄特研運営について(P11)	資料の通り。	
④ 今年度の事業計画(P12)	補足)11/8の研究大会分科会関係者会は昨年同様オンラインで実施。役員の皆さまではなく、沖縄特研研究大会の分科会係にあてられている方の参加。12/13の研究大会は参加費徴収があることから原則参集型で開催、後日参加者への一部オンデマンド配信を予定。事業毎に役員への参加依頼文を送付する。	
⑤今年度の予算・会計		
⑤-1 今年度の予算(P14)	補足)P12、P15 沖縄特研・九特連の会計に関する確認事項 の通り。	
⑤-2 R6 分担金納入状況(P16、17)	訂正)P16 ②7南城市教育委員会の納入日・金額を削除し、③0南風原町教育委員会へ挿入	
⑥今年度の研究大会		●委任 6 名(報告あり) 賛成 35 /反対 0 投票率 100 % <u>賛成多数で可決</u>
⑥-1 今年度の研究大会(一次案内)(P18)	補足)研究大会は、研修受講履歴記録対象研修となる。 質疑)なし。	

⑥-2 今年度の分科会テーマ(P21)	補足) P19、20 <u>研究大会分科会テーマについての確認事項</u> の通り。 補足) 今年度第7分科会は「特別支援学級における就学支援」として設定。 補足) 分科会討議の柱はあくまで事務局案となるので、分科会内で設定してもよいし、ご意見があったら事務局まで。 質疑) なし。	●委任 6 名(報告あり) 賛成 35 / 反対 0 投票率 100 % <u>賛成多数で可決</u>
⑥-3 今年度の研究大会 分科会役割分担(P23)	補足) P22 <u>【参考】令和10年度までの分科会提案割当</u> の通り。令和10年度以降の割り振りは次年度の事務局が提案。 補足) 作成要領と過去の係割当を参考に全支部できるだけ均等になるように設定している。今年度は沖縄県北部地区での開催となるので国頭地区への係割り当てが若干数増となっている。第7分科会は事務局校提案の分科会となるため、提案者の選出依頼、分科会の係等は事務局校で行う。前年度の評議員会で旅費の捻出がとりわけ難しい離島地区においては提案者以外の係の割り当てを配慮すると決議されているため、現時点では割り当てていないが係の割り当てがあった方が出張として派遣しやすい等、希望する場合は事務局まで連絡。 補足) 8月下旬から9月上旬を目処に提案者・各係の氏名報告、また事例の提出等をお願いすることになる。 質疑) なし。	●委任 6 名(報告あり) 賛成 34 / 反対 0 投票率 97 % <u>賛成多数で可決</u>
⑥-4 研究大会分科会の 持ち方について(P24-35)	補足) 前年度までのやり方だと、分科会関係者や参加者から、このやり方だと提案者の負担が大きい、一方向型になりがちで討議ができないといった声が挙がり、今年度は分科会の持ち方を見直し、実施してみる方向で動いている。 補足) 新様式は、従来の様式と比べてかなり簡略化し、自由度を高めている。実践内容や取り組みうえて困っていること・悩みや教材の紹介などが記入できるようにしている。 補足) P25～の例のように、文量等は問わずに分科会の内容に沿った取り組みを明記する。 補足) 分科会の持ち方の変更に伴って分科会記録用紙も変更している。 質疑①) 松本先生(大平特支): 分科会の持ち方、実践事例3つの在り方について具体的に教えてほしい。→大平特支内で事例を3つ持ってきてほしい、ということ。3つの事例としたのは、事例検討の場になるので複数の事例があった方がよいとの事務局の判断。 質疑②) 立津先生(はなさき支援): 各教科等の事例というのは、同じ教科がいいのか。→どちらでもよい。持ち寄った事例と事務局が設定した柱で討議内容を検討し、分科会が進められたらと	●委任 6 名(報告あり) 賛成 24 / 反対 0 投票率 69 % <u>賛成多数で可決</u> →賛成多数ではあるが、投票率が他の議題よりも低いため、アンケートより意見を集約し、総会で再度説明する。

	思う。	
⑦ 沖特研・九特連事務局輪番の確認 (P36)	資料の通り	●委任 6 名(報告あり) ⑦賛成 34 /反対 0 投票率 100 % <u>賛成多数で可決</u> ⑧賛成 34 /反対 0 投票率 100 % <u>賛成多数で可決</u>
⑧ 九特連・全特連について		
⑧-1 九特連研究大会について (P37-39)	補足) 九特連旅費については、今年度県が予算を確保してくださったのでそこから支出する。 補足) 次年度の長崎大会も8月開催予定のため、今年度同様次年度の5月上旬と早めの報告書の提出になりそう。派遣旅費に関しても、今年度同様県への予算申請は行うが、現段階では予算が必ずしも確保できるという確約はできないため、支部での調整もよろしくお願いします。 補足) P38、39は今年度の九特連佐賀大会の一次案内。申込は7月に入ってからとのこと。	
⑧-2 全特連について(P40-44)	資料の通り	
連絡事項① 全特連功労者推薦について (P45)	資料の通り。 ※評議員会時点では、該当者なしと報告したが、後日功労者の推薦あり全特連には報告済。	
連絡事項② 今後のスケジュール等 (P46)	補足) 事業ごとにその都度参加の依頼文を送付する。 補足) 今年度は分科会の持ち方に変更があるため早め早めに依頼文や様式等を送付できるようにするので各支部のご協力をよろしくお願いします。	
そのほか(P47)	補足) 今年度の総会及び記念講演のお知らせ。講師への質問募集や申込について載せている。評議員会終了後各学校・支部等に案内を発送するのでご参加お願いします。 補足) 本日の評議員会の資料、質疑応答を含めた記録等を役員の先生方専用のオンデマンドページを作成するのでご活用ください。	